

2023年開催イベント日程

学校説明会

6/10[±]・7/15[±]

授業体験会

7/15[±]・10/21[±]

聖光祭

9/30[±]・10/1^日

入試説明会

10/21[±]・11/18[±]・12/16[±]

プレテスト

11/18[±]・12/16[±]

寮体験会

11/18[±]・12/16[±]

部活動体験会

8/27^日

校長教育講演会

9/9[±]

イベント参加お申し込み

すべてのお申し込み、詳細等は静岡聖光学院のホームページからご確認ください。
スマートフォンからのお申し込みも可能です。



アクセス

(シャトルバス)

- JR東静岡駅と本校間に登下校用のシャトルバスを運行、片道乗車10分

(自動車)

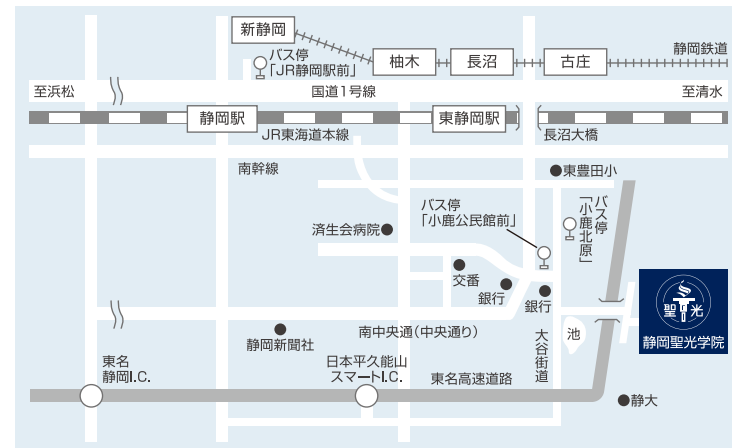
- 東名・日本平久能山スマートICより5分

(バス)

- JR静岡駅北口⑧番より『東大谷』または『静岡大学』行き 所要20分 バス停『小鹿公民館前』下車、徒歩15分

(タクシー)

- JR静岡駅南口(新幹線側)より15分
- JR東静岡駅南口より10分



通学

JR在来線/至東静岡までの所要時間 ●自転車通学可



●浜松ー静岡 ひかり20分

●シャトルバス運行
7:40-8:35 東静岡駅発

●新横浜ー静岡 ひかり42分
●小田原ー静岡 こだま45分

静岡聖光学院 公式アカウント

各種ソーシャルメディアで多様な情報を発信しています。



公式LINE

イベント・説明会情報をお知らせしています。



公式Facebook

聖光見聞録 定期更新中!



公式Instagram

日々の静岡聖光学院の情報をお届け!



公式YouTubeチャンネル

オンライン授業や学校施設の紹介など 静岡聖光学院を動画でお届け!

寮のある学校です



静岡聖光学院中学校・高等学校

〒422-8021 静岡県静岡市駿河区小鹿1440
TEL 054-285-9136(代表) FAX 054-283-8668 www.s-seiko.ed.jp



静岡聖光学院中学校・高等学校

Shizuoka Seiko Gakuin

Junior and Senior High School
School Guidebook 2024

SHIZUOKA SEIKO GAKUIN JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL



どんな未来が
やってくるかも大丈夫。



静岡聖光学院のめざす生徒像

静岡聖光学院では建学以来、自身の個性(Talent)を大切に、その個性を活かしながら他者・世界に貢献できる生徒を育み続けてきました。その目標とする生徒像が次の4つです。

快活と素朴

ありのままの自分を大切にしながら、生きる目的を見つけ「変化」を楽しむ

思慮深い心

常識・概念・当たり前を問い続けられる姿勢、
他者のものの見方を類推する共感力

探究心に基づく緻密さ

自分の心に火を灯すものと出会い、それを問い、学び、追い求める

真摯な態度

他者のためにひたむきに貢献すること

未来を織り込んだ学びが、 生き方を創造する 力になる

自分たちが生きている時代は果たしてどのような歴史的背景や文化を持ち、世界の仕組みはどうなっているのか。

今を生きる君たちは、その時代の中で、どうやって未来と、人生と向き合っていくのだろうか。

これからやってくる予測不能でめまぐるしく変化する未来には、どんな力が必要なのだろうか。

わたしたち静岡聖光学院が君たちに届けたいのは、「今」だけでなく、ずっと価値を持ち続ける「未来」を織り込んだ学びです。

外の世界に自分を開き、多くの他者と関わり学ぶ6年間の学校生活。

その中で自分自身のかけがえのない価値を見出し、そして育まれるのは、「どんな未来がやってきても大丈夫」と、

主体的に自分の人生を切り拓いていける、生き方を創造する力です。

INDEX

01 静岡聖光学院の学び	07 授業	23 進路・キャリア	29 寮生活
03 空間×教育プログラム	09 学習支援	25 キリスト教教育	33 メッセージ
05 静岡聖光学院の学びのMAP	11 英語教育	27 部活動・同好会／年間行事	34 沿革・入試日程
	15 STEAM教育		
	19 Project -探究活動-		

空間と教育プログラムが
融合した創造環境



SPACE × PROGRAM

Academiaの精神が息づき、 学ぶ意欲をかき立てる

静岡聖光学院がめざす「未来を織り込んだ学び」は、生徒の可能性を広げる多彩な教育プログラムと、学ぶ楽しさを第一に設計・整備された空間が融合することによって、より良く実現するものと考えています。学ぶ意欲をかき立てる仕掛けがたくさん用意されたプログラムは、空間の持つ機能性によってますます活気づき、また、感性を刺激する空間そのものの存在感が、学ぶ人の創造性を呼び起こします。こうした相乗効果によってAcademiaの精神が息づいた学びの場が創出されます。

固定概念のとらわれない、新たな「教室」のあり方をめざす

主に授業で使用するのは、ホームルーム教室とCreativeLabと呼ばれる特別教室です。従来の教室の機能を持ちながらも、固定観念にとらわれず自由な発想が生まれる新しい「教室」のあり方を模索した空間です。

学びのベースとなる
授業 P.07



学校生活の大半の時間を過ごす教室は、正面の黒板、整列された机といった従来のスタイルですが、プロジェクターやモニターなどICT環境も整備され、授業内容に合わせてフレキシブルに活用できます。廊下側は壁を取り払ったガラス張り、明るく透明性の高い開放感のある空間になっています。



空間の正面が定められていない、自由度の高い、新しい教室のスタイルを実現した空間です。曲線的なデザインのテーブル、キャスターが付いた机や椅子、直接書き込むことができる鮮やかな色の壁といった工夫が、生徒を心身ともにアクティブにさせ、思考を促し議論を活発化させます。

学ぶ楽しさを第一にした空間づくり

思考力、表現力、創造力を喚起し、生徒が学ぶ楽しさを感じられる空間づくりを第一に考え、2018年に大規模なリノベーションを実施しました。クラリティ(透明性)・創造と発信・機能性をコンセプトに、情報の収集・加工・再構築を効率的に行えるだけでなく、仲間とのコミュニケーション・協働を通じた課題解決のプロセスを学ぶことができる、「動」と「静」のバランスのとれた学習生活環境です。

STEAMの拠点 創造の源

BIGIRION-Garage [ビギリオンガレージ]



社会とつながる発信舞台

Pierre Robert Hall [ピエールロバートホール]



課題解決の必須ツール
STEAM教育 P.15

人を引き寄せ 想像力を呼び起こす

Seiko Culture Lab [セイコー カルチャーラボ]

静岡聖光学院のアカデミアとしての空間づくりを象徴する創造的な場の一つです。図書館でありながら、カフェなど商業建築の要素も取り入れた設計で、アイランドテーブルには自然と人が集い、こだわりの壁面のデザインや照明は、探究活動にインスピレーションを与えてくれます。リラックスしながら読書に没頭したり、思索に耽るのもうってつけの窓際のカウンターテーブルもあり、役割を限定しない多目的な場所になっています。

学ぶ意欲を最大化する
Project -探究活動- P.19

English Access Lounge [イングリッシュ・アクセス・ラウンジ]

カラフルな内装の部屋には、コミュニケーションを生み出す可動式の大きなテーブルやクッションが配され、初級～上級レベルの多種多様な英語で書かれた雑誌や書籍がそろっています。外国人教員が在室し、いつでも英会話を実践できることから、まさに英語の世界にアクセスするモチベーションが高まる空間になっています。

実践的英語と国際交流
英語教育 P.11

静岡聖光学院の学びのMAP

学びに天井をつくらない 学びとキャリアが結びつく 静岡聖光学院の6年間

静岡聖光学院では、生徒一人ひとりの学びに天井をつくらず、夢を実現するための教育プログラムや学習支援・進路指導体制を整えています。知識定着と基礎学力向上を促すだけでなく、最難関大学や医歯薬獣医学部の受験指導にも対応した学習支援、旺盛な知的好奇心を受け止め育むSTEAM教育や探究活動、海外へ羽ばたきたいという願いをかたちにする英語教育・進学プログラムなど、学びとキャリアが結びついた6年間の教育プログラムがデザインされています。

東大をめざしたい！
医学部に行きたい！



最難関国公立大学、
医歯薬獣医学部へ

好きなことを
とことん探究したい！



国公立大学、
難関私立大学へ

まだ見ぬ世界で
学びたい！



海外大学へ

高校2年～高校3年

入試形態に合わせた受験準備

高校2年次後半からは本格的に受験合理性追究型の学習指導へと移行します。一般入試、AO・推薦入試等、それぞれに合わせた受験指導で、6年間の学びを最後までサポートします。

中学1年～高校2年

キャリア教育も並走

中学1年次から自己理解やチームビルディングなど、キャリアに関する行事や課外活動も実施。自分の興味関心のありかを見つけ、目標の進路を思い描きながら学べる中高一貫ならではのさまざまなプログラムが用意されています。

中学1年～高校3年

6年間の授業と学習支援

基礎学力と論理的思考スキルを育む授業と自律した学習週間を身につける学習支援が充実。6年間の学びを支えます。

横浜・聖光学院との連携

医学部進学講座

小論文指導など
AO・推薦入試対策

海外大学進学
サポート体制

ケンブリッジ
インターナショナルプログラム

Project -探究活動-

国際交流

習熟度クラス

英語アカデミックコース

STEAM教育

毎日の授業・朝学習
アダプティブ・ラーニングの活用
放課後学習サポートシステム など

めざす頂上への
ルートはそれぞれ

キャリアキャンプなど
キャリア教育関連行事

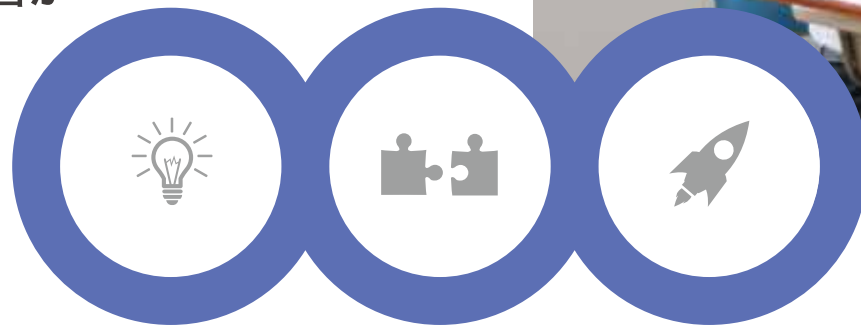
授業

基礎学力と論理的思考スキルを確立 学びのベースを築く静岡聖光学院の授業

静岡聖光学院の教育は、たくさんの知識を獲得し、基礎学力を構築することを目的とする20世紀型の学びと、論理的に思考し、獲得した知識を活用できる力を身につける21世紀型の学び、異なる2つの型によってかたちづけられています。基礎学力の向上をサポートする学習支援とともに、論理的思考のプロセスを体得しながら、学ぶ楽しさに目覚めるきっかけとなる「授業」を中心に据え、6年間の学びのベースを築いていきます。

性質が異なる3つの学習が 「学び」をかたちづくる

静岡聖光学院の授業は、Ideas(アイデア)・Connections(つながり)・Extensions(応用)という3つの性質の異なる学習によって構成されます。授業のテーマ、理解や議論の進展・深まりに応じて学習の枠組みを使い分けすることで、好奇心をくすぐり、理解し、考えることの魅力に気づく機会が生まれ、生徒一人ひとりが世界と関わっていくための「学び」がかたちづけられます。



IDEAS

アイデア

基本的な知識やスキル、方法などを理解することを最重視した学習

CONNECTIONS

つながり

過去に得た知識や経験と新たに得たものをつなげて、思考することを最重視した学習

EXTENSIONS

応用

学んだことを活用したり、仮説を立てながら、学ぶことの意味や意義を考える学習



理解すること・考えることの魅力が詰まった各教科の授業

中1国語

『竹取物語』をインドに輸出せよ

『竹取物語』を題材に「日本を輸出」をミッションとして、古語の基礎を学び、物語の謎や魅力などの気づきを得ながら、その着眼点と日本文化や価値観とのつながりを考察します。最後に「かぐや姫の衣装から日本の着物文化を伝える」「竹の活用：竹で世界を救う」などのテーマでインドの同年代の学生に伝えるための動画を制作しました。

中1理科

生物をデザインする

生物の多様な形質はどのようにして生まれてきたか？地球史と生命史を通して生物の進化について学び、「生息環境が変化したとき、生物にはどのような進化が起こりうるか」という問いに進化論の観点から挑みます。興味ある生物を題材に、起こりうる進化について考察と議論を繰り返しながらデザインし、根拠にもとづいて出来上がった成果物を発表します。

中3社会

表現の自由はどこまで認められるか？

怪盗を主人公にした小説が異例のヒットをしました。その結果、小学生のなりたい職業ランキングの上位に怪盗がランクイン。政府は将来的な治安の悪化を考慮して、小説家と出版社に出版の差し止めを求めました。このたとえ話をもとに、小説家や出版社の表現の自由はいつまで認められるのかについて考えます。

高2数学

2次曲線をプログラミングのように学ぶ

競技プログラミングのように、お題通りに動く方程式を時間内にいくつ作れるかを競い合います。作った方程式をグラフソフトで試してみること、解答を見ずともフィードバックが得られ、思い通りに動くまで試行錯誤ができます。終わりに「自分の作った方程式がなぜうまく動くのか」を発表し、方程式とグラフの概念を結びつけて理解します。

ハイブリッド授業に対応

リアルとオンラインの融合

静岡聖光学院では、2017年より生徒のタブレット端末導入や教室機能のオンライン化を継続的に進めてきました。また感染症拡大時や台風など自然災害で登校のできない生徒が、自宅で授業を受けるような環境も整えています。さらにWi-Fi環境のみならず、教室にプロジェクター・カメラ・マイク・スピーカーを設け、教室での授業で国内外の研究者や専門家・他校生徒との臨場感ある双方向のアクセスを可能にし、南極昭和基地からのライブ中継や海外大学研究者による授業、フランスの兄弟校生徒との俳句交流、世界銀行で活躍するOBによる講演など、教室と世界を結んで学びの機会を広げ、リアルとオンラインの良さを活かした新たな学びを提供しています。



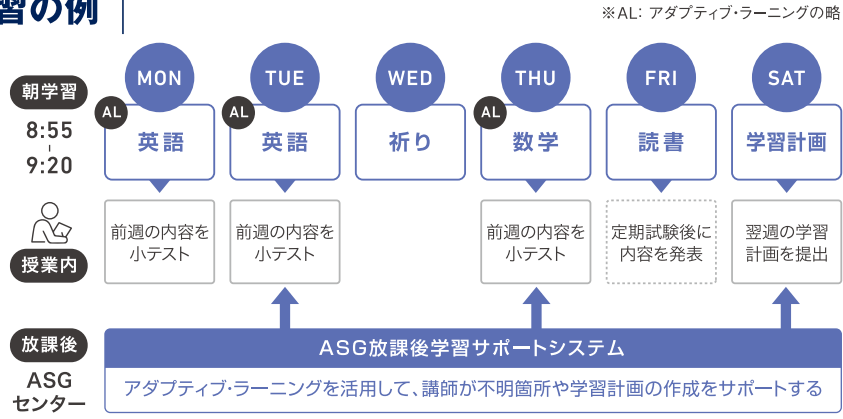
学習支援

探究心を支える知識の定着と 目標進路を実現する学力向上をサポート



1週間の朝・授業・放課後学習の例

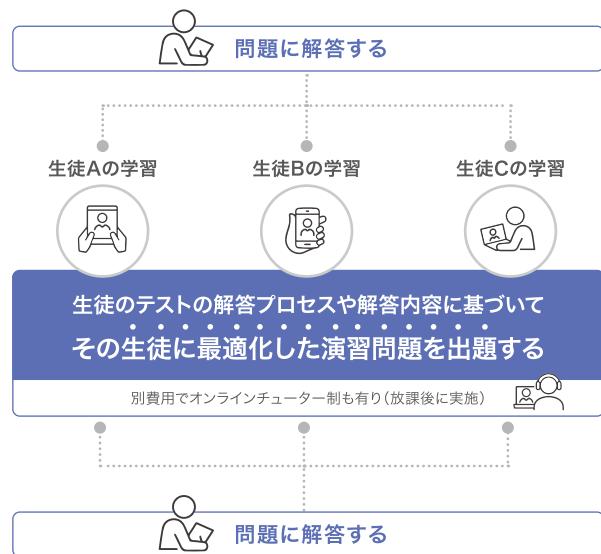
獲得した知識を定着させ、基礎学力を向上させるため、個々の生徒の学習レベルや進捗に合わせたアダプティブ・ラーニング、放課後学習サポートシステムなどの学習支援体制が組まれています。これらの学習支援のツールやシステムと、授業内での小テストや定期テストを連動させながら、毎日の朝学習も実施しています。毎週土曜日に翌週のテストの範囲を踏まえて生徒が個々に計画を立てた上で、自分で学びのペースをつくります。朝、授業、放課後を、目的をもって取り組む一連の学習の時間とすることで、学びを常に継続できる仕組みとして生徒の自律的な学習の習慣化を促します。



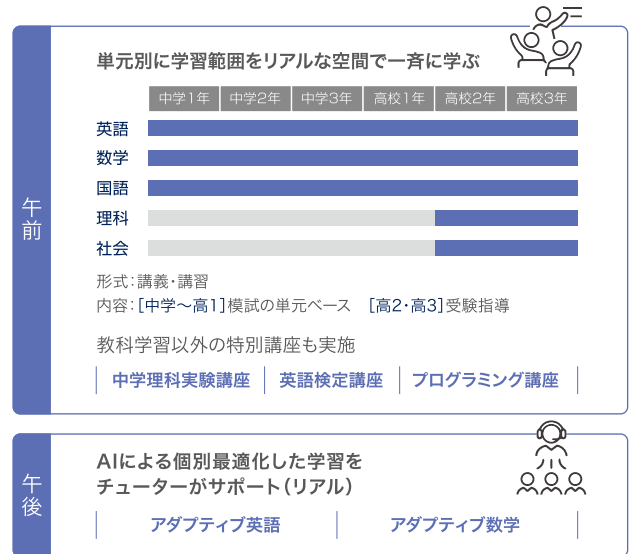
アダプティブ・ラーニング = 個別最適化学習

アダプティブ・ラーニング((AL) = 個別最適化学習)とは、学習者の能力や進捗状況などをAIを用いて蓄積・分析して一人ひとりに合った学習内容を提示する学習方法です。本校では朝学習や授業時間、長期休暇中の講習でアダプティブ・ラーニングを実施することで教員やチューターがつかまづきをサポートしながら、自学自習の習慣確立へとつなげていきます。また、希望者と寮生全員向けには、塾と教育提携した「放課後学習サポートシステム」も導入し、基礎学力の定着を徹底します。

● アダプティブ・ラーニングの実施イメージ



● 長期休暇中の講習(選択制)



ASG放課後学習サポートシステム After school Special Guidance

塾と教育提携 専門職員が常駐し学習サポート

※別途有償

専門職員は生徒のペースメーカー・伴走者

首都圏を中心に進学個別指導塾を展開する「TOMAS(トーマス)」と教育提携したプログラムで、AIを用いたオンライン学習教材を使用します。本校内に設置されたASGセンターに常駐の「放課後学習専門職員」がサポートにつき、生徒は充実したグループ学習を行うことができます。中1～高1は毎日ASGセンターを利用し、専門職員からの指導を受けながら学年に見合った学習習慣が確立されます。高2、高3の利用は自由で、自分のペースに合わせて活用し、受験に備えます。ASGセンターは寮生と希望する通学生が利用可能です。

時間がかかってる? 解説を飛ばしてる? 手が止まっていない?



グループ学習では、専門職員が生徒の学習状況や学習の様子をリアルタイムで確認。困っている様子があれば、個別に学習指導やモチベーションアップを行います。また、高校生対象の医学部・難関大学受験のためのオンライン個別指導コースも用意しています。

ASGセンター開室時間

平日 15:00～20:50
土 9:00～17:00

※年末年始・お盆期間を除き開室

習熟度クラス

中1は習熟度別のクラス分けはなく、中2からは教科別(英・数)習熟度クラス編成で、得意な教科はどんどん先取り学習を進め、不得手な教科は基本的に立ち返ります。高2から目標進路に応じたクラス編成も行い、受験合理性も踏まえた学習へと移行します。

中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年	目標進路
英語アカデミックコース ▶ p.11			海外進学コース			最難関国公立大学など 海外大学
習熟度別なし	英語・数学 習熟度クラス		習熟度クラス (文系・理系)			国公立大学 難関私立大学

● 進路に関わる学習指導の流れと注カポイント

中学3年	高校課程先取り: 英語・数学・国語	高校2年	高校課程(教科書)修了: 英語・数学・国語 2月マーク模試での合格率80%達成をめざした逆算カリキュラム
高校1年	大学進学志望校の絞り込み→文理選択	高校3年	特別講座で志望大学の過去問題演習を徹底

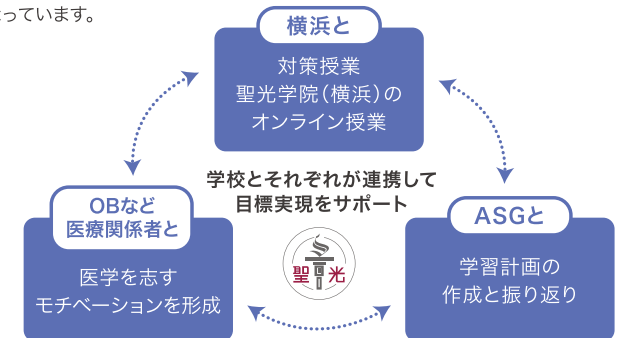
最難関への合格を叶えるための受験指導体制

● 聖光学院(横浜)やASGとの連携

東京大学をはじめ最難関大学への合格実績で全国上位に名を連ねる姉妹校の聖光学院(横浜)と連携した受験指導を実施しています。横浜での夏期合同講習やオンラインでの放課後特別講習のほか、高校1年の秋には国内留学も可能で、同じ目標を持つ仲間と出会い切磋琢磨することで、高いモチベーションを持ちながら目標達成に向けて学習に取り組みます。さらにASGによる学習計画の作成・振り返りのサポートとも連携することでより効果的な学習への取り組みを継続できる仕組みづくりを行なっています。

● OBなど医療関係者との連携

医学部志望者に対しては、横浜のオンライン対策授業やASGの活用に加えて、キャリア面からのサポートも行います。医療従事者の道を進んだOBをはじめとする医療関係者などと連携し、「なぜ医学を志すのか」という内発的動機の形成を手助けすることによって、自分の内面から起こってくる目標達成への意欲によって学習効果をさらに高めます。



英語教育 -静岡聖光GIEP in English-



実践的英語習得と協働・共創体験で世界を広げ 世界へ挑戦

「静岡聖光GIEP in English」とは、英語習得とグローバル教育、海外大学指導、それぞれが効果的になるよう連携、統合された英語教育プログラムです。良質なインプットとアウトプットでゼロベースからの実践的な英語習得を実現する英語教育と、生徒の自主性を促す個性的で多種多様な国際交流、それぞれのアプローチによって構成されています。言語や文化を超えて世界中の人たちと協働・共創する経験は、自分と世界の触れ合う範囲を広げてグローバルな視野を開きます。海外大学進学をサポート体制も整え、世界の課題解決に挑戦し貢献したいという思いの実現にも応えています。

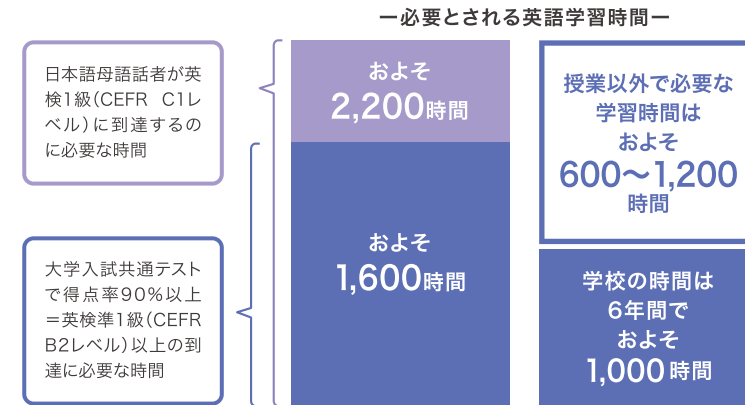
※GIEP=Globally Integrated English Programの頭文字を取った本校による造語です。



中学1年から習熟度展開 帰国生向けのアカデミックコースも設置

中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
アカデミックコース (海外進学)					
海外進学プログラムに向けた準備のため、オールイングリッシュでの授業を展開	IGCSEルート				
	〈ケンブリッジインターナショナルプログラム〉▶ P.14		A Levelルート		
将来、海外大学進学や海外での活躍を志す英語が得意な生徒たちのためのコースで、授業はすべて英語で行います。英語で考え、英語でコミュニケーションをしながら課題解決学習や協働学習にも取り組みます。					
習熟度別なし			習熟度クラス		
■ 国際交流 (6年間を通じて多種多様な交流イベント、海外研修を用意) ▶ P.13					

学びに向かう力を育む英語教育



大学入試に必要な英語レベルに到達するためには、学校の授業時間に加えて、授業以外に必要な学習時間が鍵となります。そのためには、自ら率先して学習ができるよう「自律型学習 (learner autonomy)」が求められます。自分にあった学習方法を見つけ、自ら学習環境を作り出し、失敗の悔しさや成功の達成感とうまく付き合う心を育て、日々の学びを自律的・主体的にしていかなければなりません。本校の英語科では、英語の学びに向かう力を育む3つの柱を掲げています。それが、「モチベーション」、「正しい学び方」、「継続」です。

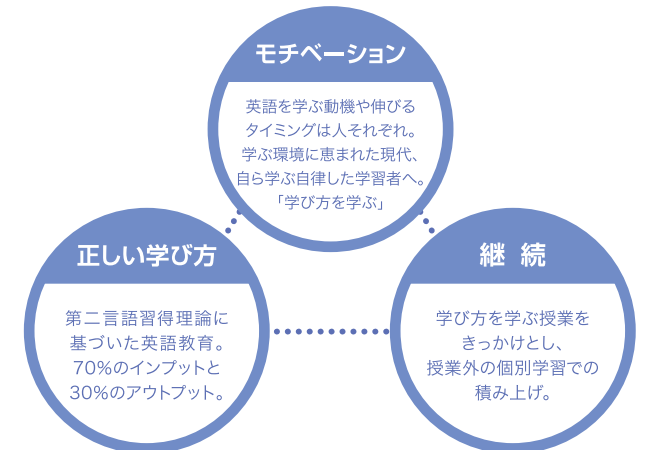
ゼロベースからの実践的英語習得をめざす

本校の英語教育は、「読む」「聞く」「書く」「話す (発表・やりとり)」の4技能5領域を総合的に身につけるため、習熟度クラスを編成して、より質の高い授業や、検定試験対策のサポートを行っています。インプットとアウトプットのバランスを考慮して学習内容を精査しており、フォニックスで始まる発音指導、多読多聴、使うことを意識した語彙・文法プラクティスなどのインプットが学習全体の70%、スピーキングやライティングといったアウトプットが30%です。このバランスによって、より高いレベルで4技能5領域を伸ばすことが可能となります。さらに普段から世界とつながり、英語「で」学び、学ぶ動機や目的を大切にしながら英語教育を実践します。

良質かつ大量のインプット

優良なインプットの手法である「多読多聴」は、絵本のような語彙の少ない本から始め、精読ではなく、意味が8割以上理解できる文章にたくさん触れ、「塗り」のように徐々に段階を上げていく能動的なリーディングです。初期の段階から正しい発音を学ぶことで、リスニングによるインプットも可能となります。

行動の変化が鍵! 言語学習の3本柱



グローバル基準のスムーズなアウトプット

質と量が担保されたインプットを十分に行うことで、中身のある滑らかなアウトプットが可能になります。使うことを前提とした「語彙・文法プラクティス」を徹底することで、正確かつスムーズなスピーキングやライティングができるようになり、臆することなく、外国人と英語でコミュニケーションをとることも可能となります。

中学校の英語学習

※2022年度実施内容

インプット		アウトプット	
発音・音声	カタカナ発音ではなく、英語の母音、子音の発音からリズムやイントネーションを細かく指導します。中1では「フォニックス」を徹底して行います。	コミュニケーション活動 (交流)	英語での定期的な交流をリアルとオンライン両方で実施することで、多種多様な交流を生徒に提供しています。中1では、兵庫県尼崎市の小学6年生とビデオレターでの交流を行い、生徒は「静岡・学校」の紹介を行い、自分の住んでいる静岡、学校について英語で発信しました。中3では、Food Wasteをテーマにスリランカの学生とオンラインで意見交換をしました。
教科書	教科書は学習のガイドブックであり、学びの全体像を掴むために利用します。教科書の英文をもとに、英語学習に必要な基礎を固めます。	実生活での活用・トレーニング	クリスマスにサンタクローズへ英語の手紙を書いて郵送したり、英語レシピで料理を作ったり、メンソスのCMを作って、メンソス本社に見てもらったり、教科書の学びを超えて生活や社会に関わった文脈で「実践的」な英語を使用しています。
多読	自然な表現を学ぶとともに「結論→説明→説明」という英語の言語構造を学習初期段階で体得させていきます。英英辞書の指導、Oxford Reading Tree教材や英語版漫画・雑誌を活用しています。	ドラマエデュケーション	ヨーロッパやアジアの多くの学校では正式科目となっており、教育効果は世界的に認められています。それぞれの個性や可能性を輝かせるために2022年度は3日間英語ミュージカル「Tarzan」のワークショップを行いました。自分とは違う登場人物を演じることで、相手の気持ちを考えたり、仲間と本気で協力して取り組むことができるワークショップで、学級ごとに工夫しながら発表を行いました。
テクノロジー	ロイロノートや録音アプリを使い、自分の発音を聞き返し、ネイティブスピーカーの発音と比べることで、より伝わる発音に近づけることができました。反復練習や会話練習もアプリを使って、より丁寧なフィードバックを受けることができ、学習の進捗を可視化できます。		

国際交流



静岡だけじゃない 日本だけじゃない 地球まるごと学びのフィールド

静岡聖光学院の国際交流の目的は、英語を習得することだけではなく、「英語を使ってストレスな体験」をすることに主眼が置かれています。日本を飛び出し多言語が飛び交う世界にどっぷり浸かり、日本にいただけでは知り得なかった価値観に触れることは、生徒自身の人生観にも大きな刺激を与える体験となります。本校では、日本代表として国際サミットや模擬国連会議の招待校に認められたり、各国のトップ校での同世代の学生たちとの交流など、生徒が主体的に取り組むことができる個性的で特色ある多種多様な国際交流プログラムを用意しています。

<p>1 SGDC国際未来共創サミット 【日本】 Seiko Global Development Conference</p>  <p>2019年、静岡聖光学院で開催された国際会議で、アジアを中心とした世界7カ国から参加校を迎えました。世界が協力しあって取り組まなければならない地球規模の諸課題について、次世代を担う若者同士が対話を通じて学び合い、未来に向けて課題解決への道筋を共に考える機会となりました。</p>	<p>2 ハロウスクール交流 【イギリス】 Harrow School</p>  <p>イートン校と双璧をなすイギリスパブリックスクール名門校。各種スポーツにも力を入れており、ハリー・ポッターのモデル校のひとつとしても有名です。サマースクールではBritish English (イギリス英語)の授業を受けることができ、演劇やスポーツにも挑戦して、現地生徒たちと本格的な国際交流を行います。2019年には、本校にてラグビー親善試合を行いました。</p>	
<p>3 フォスカリーニ校 模擬国連会議 【イタリア】 Liceo Marco Foscarini</p>	<p>4 イートンカレッジ交流 【イギリス】 Eton College</p>	<p>5 ワチラウッド王立校交流 【タイ】 Wajiravudh College</p>
<p>6 シラバオスクール交流 【タイ】 CRPAO SCHOOL</p>	<p>7 タシクマラヤ校交流 【インドネシア】 MAN2 Tasikmalaya</p>	<p>8 マレーカレッジ交流 【マレーシア】 Malay College</p>
<p>9 オークランド大学研修 【アメリカ】 Oakland University</p>	<p>10 パندانベイ校交流 【フィリピン】 Pandan Bay Institute</p>	<p>11 オーストラリア研修 【オーストラリア】 Upper Coomera State College</p>

成績優秀者に対する海外研修助成 (若干名)

成績優秀者かつ海外研修に対し熱意をもって臨む生徒に対して、研修にかかる費用を静岡聖光学院国際交流教育事業支援基金から助成する制度があります。この制度に応募し厳正な審査を通過することにより、熱意ある生徒の夢を実現しつつ、ご家庭の負担は大幅にセーブできます。また公的機関が公募で行う海外研修制度への応募推薦を行っています。

国際交流 実施時期

国際会議・ディベート分野	中1	中2	中3	高1	高2	高3
静岡聖光国際サミット						
マレーシア国際サミット						
イタリア模擬国連会議						
語学・文化スポーツ・学術分野	中1	中2	中3	高1	高2	高3
EAL(学内)						
オーストラリア研修						
オークランド大学研修						
ハロウ交流						
フィリピン交流						
イートン交流						
タイ交流						
インドネシア交流						

各プログラムの詳細は
学校HPをご覧ください
<http://www.s-seiko.ed.jp>



海外大学への直接進学パスポート

CAMBRIDGE INTERNATIONAL PROGRAM

ケンブリッジインターナショナルプログラム

海外大へ直接進学可能

海外名門大を選択肢に

低コスト・時間短縮

※画像はイメージです。

2020年より本校は、英国ケンブリッジ大学の機関であるケンブリッジ大学国際教育機構(CAIE)の認定を受け、A Levelをはじめとした国際教育プログラムを提供することを認められた英国のオンラインインターナショナルスクールと日本で初めて提携しました。これによって本校の生徒は、必要な資格認定試験に合格すれば、国内大学だけでなく海外大学にも直接進学することも可能となりました。

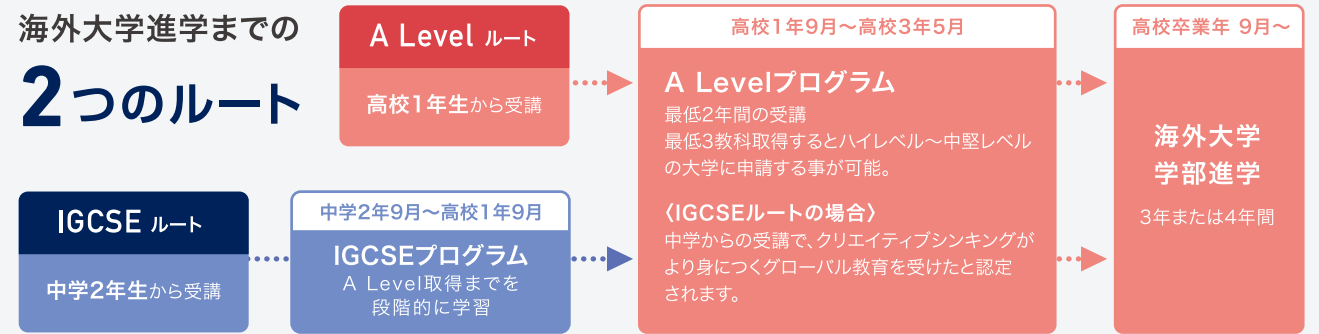
A Levelプログラムでは、希望する高校生は、英国学校教育の経験を積んだ教師によるインターネットオンライン授業を、双方向リアルタイムで受講することができます。講義は主に授業時間帯で受講し、日本にいながら英国の義務教育を受けるのと同等の学習を積むことができます。

2年間のプログラム終了後、資格認定試験に合格すると、世界中で通用するケンブリッジインターナショナルA Level(一般教育終了上級レベル)資格保有者として海外名門大学を直接受験できます。また、中学生からA Level取得までを段階的に学習できるIGCSEコースや欧米約70校への海外大学進学協定校推薦制度、海外大学の医学部で学びEUの医師資格を取得するコースなどの選択肢も用意しています。

メリット

- 1 将来の進学選択肢に海外名門大学が加えられる。
- 2 他の海外大学進学方法に比べて、低コストで時間短縮。
- 3 英語4技能を伸ばし、日本国内の大学受験への強力な武器とすることができる。
- 4 海外留学するのと同様にグローバルな思考力を身につけることができる。
- 5 英語での情報収集が得意になり、視野が広がる。
- 6 英語での文献や論文の読み書きで苦勞しなくなる。

海外大学進学までの2つのルート



※IGCSE、A Level各プログラムの受講には、英語力審査をパスする必要があります。IGCSEは英語力によっては中学1年生からの受講も可能です。

教員もチームを組んでサポート



英語科
Naif Yusoff



英語科
Ethan Paul Smith

The A Level support team comprises of a dedicated group of teachers aimed at supporting the students during the rigorous and demanding IGCSE & A Level courses. Our team is always willing and readily available to aid the students whenever needed. Our team maintains a strong connection with the students to create a enjoyable working environment.

厳しく多くが要求されるIGCSE(国際中等教育修了証)とA Level取得コースですが、必要なときにいつでも生徒たちを支援できるよう、熱心な教師集団によるチームが編成されています。私たちのチームは常に意欲的で何事にもすぐに対応できる体制が整っており、生徒と強いつながりを保ちながら、楽しい学びの環境をつくっています。

STEAM教育

教科横断的な学びで 課題解決の必須ツールを習得

STEAMとは、科学 (Science)・技術 (Technology)・工学 (Engineering)・リベラルアーツ (Arts)・数学 (Mathematics) の5つの英単語の頭文字を組み合わせた教育理念を表す造語です。論理的思考を中心とする理数教育とクリエイティブで直感的な思考力を育む教育、双方の分野を横断し、社会とのつながりを考えながら学ぶことで、課題解決に必要な知識や技能、方法を習得することができます。本校では、自分の思い描く世界をかたちにする設備を整えた「BIGIRION-Garage」と、かたちにしたものを世界に発信する舞台の「Pierre Robert Hall」をSTEAM教育の拠点として位置づけ、教科横断的な学びを効果的に促進する環境づくりも行っています。



STEAMの拠点 創造の源

BIGIRION-Garage

ビギリオンガレージ

BIGIRION-Garageは、本校におけるSTEAM教育の中心となる「美・技・理・音」と、アメリカの有名な起業家達が自宅のガレージで創業した逸話を踏まえ、創造的思考者を育てる思いを込めて命名された文理融合のデジタル創造工房です。デジタルテクノロジーをはじめとするSTEAMのスキルを育む多様な教科授業や、生徒と社会との接点を生み出す開かれた場として活用しています。

“大好き”から始まり創造的思考者へ

BIGIRION-Garageは、プログラミングや3Dモデリング、3Dプリンターによる造形、デジタルグラフィックアート、ドローンや映像、音楽などさまざまな可能性を模索しながら日々進化しています。生徒は、授業で学んだ基礎的なスキルや個人が持っている興味や“大好き”を活かして、自由にプロジェクトを立ち上げ、学年を超えた仲間同士が自発的なアイデアを持ち寄り遊び心と創造力を働かせます。「アイデアをかたちにする」ことによる失敗と成功を繰り返しながら、課題解決の手段を手に入れ、創造的思考者としての学びのサイクルを加速させていきます。



プログラミングを通じて課題解決型の思考法を体得

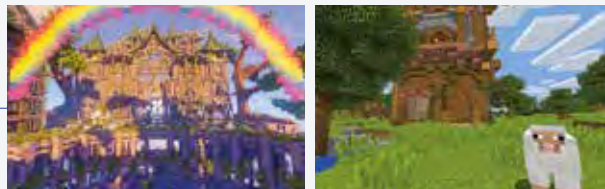


STEAMスキルの中でも、これからのデジタルテクノロジー時代における課題解決の必須ツールとなるのがプログラミングです。本校では、デジタルテクノロジーの「消費者」にとどまらない、「創造的思考者」を育成することに主眼を置き、2020年度から中学校でプログラミングの特別授業を開始しました。まずは「Scratch」に代表されるビジュアルプログラミング言語を導入してプログラミング的思考を体験的に身につけ、課題に適した言語を選択しながらコーディングの学習へとステップアップします。試行錯誤の道のりを楽しみながらプログラミングが日常的なツールとなり、「課題発見」「論理的思考」「創造的思考」の力も伸ばしていきます。

プログラミング実践例 1 マイクラッチ

ゲームの世界にアイデアを表現しよう

3Dの仮想世界を探索したり、自由にブロックを配置し建築などを楽しめる世界中に多くのユーザーを持つゲーム「Minecraft」を、Scratchを用いてプログラミングできるよう開発された教材「マイクラッチ」を使用。建造物や仕掛けなどオリジナルのダンジョンをMinecraftの世界に作るすることができます。授業は現役のエンジニアを講師に迎え、担当の先生もサポートに入って常に複数名体制で行います。頭を悩ませプログラミングした自分のアイデアが、ゲームの世界に反映されていくワクワク感を味わいながら、座標軸、フローチャート、条件分岐、乱数といったプログラミングの基礎となる方法や考え方を学びます。



プログラミング実践例 2 レゴ® マインドストーム®

論理的にももの動きを制御しよう

レゴ® マインドストーム® は、MIT(マサチューセッツ工科大学)とレゴ社が共同開発した、教育用ロボットキットです。荷物を牽引したりするモーターの制御や、色を判別するカラーセンサーを利用したプログラムなど、ものの動きが論理的に制御される仕組みを、手を動かしながら理解することで、論理的思考のプロセスも体得します。授業で扱うのは入門的内容ですが、課題解決の方法としてレゴ® マインドストーム® から着想を得た生徒が、自らプロジェクトを立ち上げてオリジナルのロボット制作へとつながる事例も生まれています。



社会とつながる発信舞台

Pierre Robert Hall

ピエールロバートホール

自分のアイデアを他者に知ってもらい、賛同者や協力者を募ってムーブメントを起こしていくためのコミュニケーション方法として、プレゼンテーション力の育成が重要であると考え、授業やイベントを通じて他者の前でプレゼンする機会を数多く用意しています。初代校長の名前を冠した専用のホール(PRH/ピエールロバートホール)は、プレゼンに必要な機材や、演出効果を高める照明機器も備え、社会とつながる発信舞台となって生徒の表現力を喚起します。

学校の垣根も越えて さまざまなプレゼンにチャレンジ

CCAUSE Project

CCAUSE Projectは静岡聖光学院主催の高校生オンライン英語プレゼンコンテストです。静岡県内外の公立・私立高校から集まった意欲とエネルギーに溢れる生徒たちが、それぞれの愛してやまないもの、自分を幸せにしてくれるもの、いわゆる「推し」をテーマに熱く語ります。参加者は、各地からオンラインで事前研修を行い、世界を巻き込んでいけるような「インフルエンサー」となるべく、オーディエンスが自分の推しに興味を持ったり、その世界を知ることによってHappyになれるようなプレゼンテーションをめざして創り上げていきました。

VRを活用した表現活動

本校の自然科学部ではバーチャルリアリティ(VR)空間を用いた活動を行っています。写真やポスターなどでは伝わりにくい「ミニ四駆のリアウイング」や「ドローンの羽」などを細かなこだわりを持って表現しています。聖光祭では生徒自身の研究を表現するVR空間を作り上げ、来場者にヘッドマウントディスプレイを装着してメタバースを体験してもらいながら説明を行いました。自分の世界観を他者に伝える難しさを乗り越え、その表現に感動してもらった体験を経て、さらなる探究へのエネルギーとしていきます。



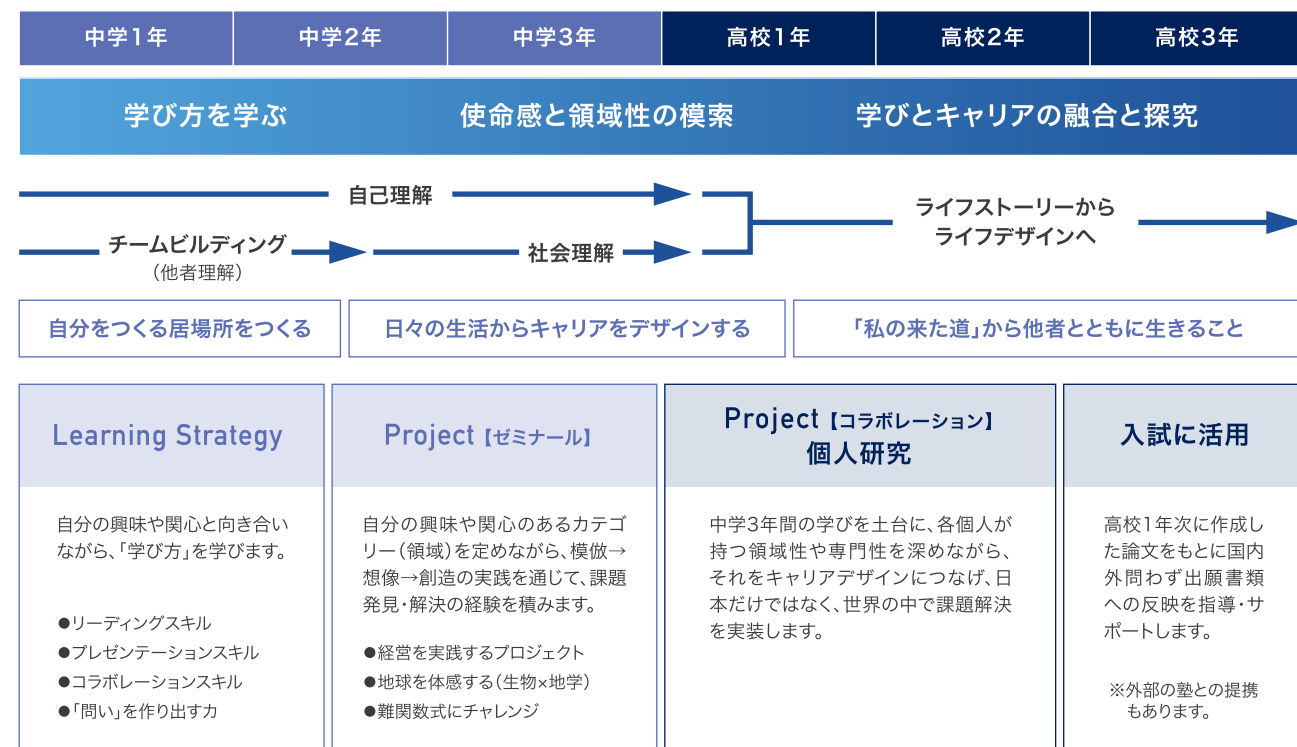
Project - 探究活動 -

内から湧き出る探究への意志が 学ぶ意欲を最大化

毎日の授業や自主学習で構築した学びのベースの上には、課題解決的な学習や、そこからより発展した探究的な学習による学びが築かれています。静岡聖光学院のProjectは、興味関心や好奇心を大切にしながらも、一過性の探究活動にとどまらず、将来の進路を見据えたキャリアデザインと連動したプログラム設計になっています。多様な経験やたくさんコミュニケーションを通じて、「なぜ学ぶのか」という動機付けを明確にしながら、当事者意識のあるより深い探究を実践するとともに、自分の将来やキャリアを考えるきっかけにもつなげていきます。



キャリアデザインと連動したProjectの6年間

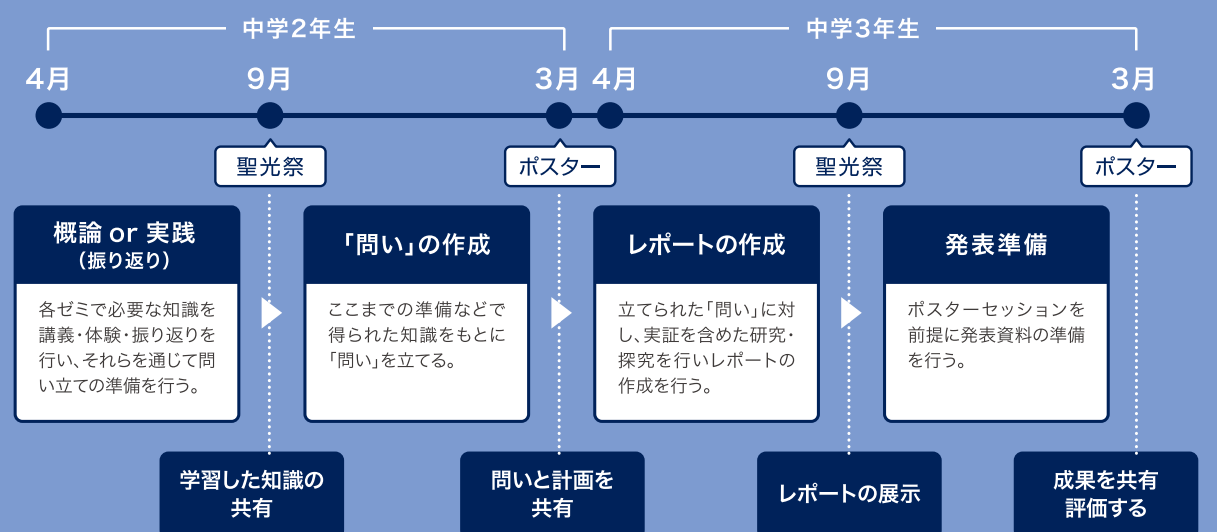


部活動・個人発案のプロジェクト/外部連携

- 農業男子キャキャロット自然農法農園 ●ドローンパイロット研究 ●災害時避難ドローンシステム研究 ●全日本UJボクシング競技
- 全日本ジュニア障害馬術競技 ●メディア部(学内デジタル広報制作) ●生徒寮フードロスプロジェクト ●鉄道ジオラマ模型研究 ●サメ類研究
- プラズマ研究 ●マインドストーム研究 ●マインクラフト研究 ●ナノブロック研究 ●国際バレエ競技 ●水中ドローン海洋研究プロジェクト

【中2～中3】 Project【ゼミナール】のプロセス

Projectの6年間において、大切なテーマの一つが「誰のために、なぜ、課題解決をするのか」ということです。その動機付けを明確にする期間が中2～中3にかけて設定されている「Project【ゼミナール】」です。「地の塩 世の光」が示すように、自分を活かして、他者に与えるという価値観を前提としながら、最先端のものに触れ、学問を知り、体験を通じて学んでいく2年間です。経験の中で気づいたことを振り返り、学び続け、そして、それらを聖光祭やポスター発表の場などでアウトプットします。また、静岡大学と提携したゼミも多く開講され、わくわくした気持ちとともに先輩たちと一緒に学ぶ機会も用意されています。身近な先輩との交流によって、学ぶ動機やキャリアのイメージをより具体的に考えるきっかけにもなります。





生徒が主役 多彩なテーマのプロジェクト

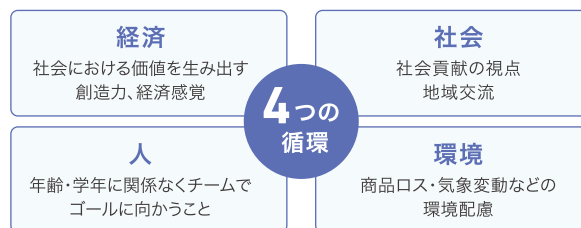
本校の探究活動は、学校が枠組みを設定した活動だけでなく、生徒が自主的に立ち上げたプロジェクトも多数あります。その内容も多岐にわたっており、放課後は校内のいたるところで活発に探究活動が行われています。

F×edプロジェクト

FOOD×EDUCATION

生徒が主役 多彩なテーマのプロジェクト

2020年に始まったF×ed(フェッド)プロジェクトは、国内最大級のレシピ投稿サイトを運営するクックパッド株式会社と、静岡で弁当惣菜の製造販売を展開する株式会社天神屋とのコラボレーション企画です。面接による選抜を経た中1～高2の生徒が5人ずつ2グループに分かれ、各グループに渡された50万円の活動資金を元手に、「食と循環」をテーマにした「ごはんの素」を企画。製造、社会、環境、人、4つの観点の「循環」と「食」とを結びつけながら、食の新しい可能性を切り開きます。



ミニ四駆プロジェクト

ミニ四駆は電池やモーター、各種パーツの多様な組み合わせが可能です。「最高の走り」を実現するマシンを組み上げる課程では、電圧などの数理的な知識、空気抵抗やバランスを踏まえたボディを作る想像力や技術が必要です。「好き」を起点にしたプロジェクトを通して、STEAMの領域を横断するスキルや感性が磨かれ、実生活と教科学習を行き来する学びの回路をつなぎ合わせます。

新たなゼミも開講 より充実した探究へ

中2からはじまるProject[ゼミナール]では、さまざまな分野のゼミも新たに開講されます。生徒の興味・関心に基づきながら学び、「誰のために、なぜ、課題解決をするのか」という動機付けを明確にしていきます。



農学・化学・生物学ゼミ

学校に隣接する耕作放棄茶畑でフィールドワークを行い、農学・化学・生物学の体験と学びの場とします。静岡大学農学部・理学部の研究者・大学生の協力を得て、地球環境問題や生態系の循環、静岡県の主要農産品である茶園の再生や、農業分野からのカーボンニュートラルへの貢献など社会課題の理解とその解決方法について学びます。中2から中3の2年間をかけ、得られた知識から自分なりの「問い」を立て、実証を含めた研究・探究を行い「発表」までを行います。

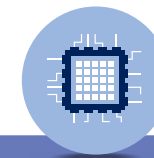


耕作放棄地はさまざまな背景と学際性をもっています。放棄された茶の木をバイオ炭にした土壌改善の活動や、植物による忌避効果で作物を害虫から守る試みなど、耕作放棄地ならではの方法を試験しています。農学を楽しみながら実体験で学ぶ、実学のフィールドです。



国際交流ゼミ

日本の「良さ」を歴史・観光・言語の観点から考え、それを英語を活用しながら、日本に興味を持っている外国人に伝えるコミュニケーションを深く学ぶゼミナールです。



工学・プログラミング・数学ゼミ

数学(数式)をベースにしたロボットプログラミングからスタートして、工学・数学・プログラミングなどの専門分野に分かれ自分の興味のある分野の学びを深めます。



経営ゼミ

商品やサービスの価値、市場の中にあるニーズ、イノベーションを行うための組織について、起業することや小さなイノベーションの経験、その振り返りを通じて学びを深めます。

Topic!

静岡大学と中高大連携協定を締結

2022年11月、本校と静岡大学が中高大連携協定を締結しました。これは、本校と静岡大が隣接しているという点を活かして連携、交流することで、互いの教育機会の提供や学習意欲を高め、各校の充実活性化を図るとともに、地域に貢献することをめざした教育連携協定です。静岡大の学生が本校で教育実習を行ったり、静岡大の教員の方々が本校への出張講義やゼミなどへ派遣してもらったり、本校が実践する先進的な教育活動への大学院生や学部生の派遣、学術的助言・監修など、これまで個別に実施されてきた相互の交流を組織間で連携して行うことでより相乗効果が高まることを期待されます。



「地の塩 世の光」 として輝く

SAL TERRAE LUX MUNDI



未来を織り込んだ学びをたずさえ 自分の生き方を創造するために

静岡聖光学院の進路指導は、志望大学合格にフォーカスした学習指導のみならず、10年後、20年後を見据えたキャリアイメージを描くため、「なぜ学ぶのか」という動機づけを大切にしています。今の時だけでなく、生涯にわたって自分自身を支える力となってくれる未来を織り込んだ学びをたずさえ、自分の生き方を創造していくために、生徒一人ひとりに最適なアドバイスやサポートを行います。

「学力向上委員」による個別サポート

生徒一人ひとりの状況や希望に応じた進路指導を実現するため、コーチング研修を受けた「学力向上委員」の教員による学習指導面談を行います。学年外・担任以外の教員が担当生徒と毎週面談し、家庭学習での教材や難易度の選び方、学習計画などについてアドバイスします。日々の授業や学習支援のさまざまなツールやプログラムをよりよく活用できるよう促し、生徒の目標達成への自律的な学びをサポートする役割を担います。

進学後も見据えたキャリア教育

(2022年度実績)

自分の将来像を思い描くことで初めて、何を学びたいかが明確になり、学習へのモチベーションを高めることができます。兄弟校の聖光学院(横浜)を卒業した現役東大生による「あすなる講習」は、受験に向けたアドバイスや学習指導を受けながら、身近なロールモデルとのコミュニケーションにより、キャリアイメージを描く手がかりを得る機会となります。また、社会の第一線で活躍する本校OBや著名人を招いたオンラインの講演会や講習会も実施しています。

直近2年間(2022年・2023年)の主な合格先

卒業生 2022年 72名 / 2023年 72名
※既卒生を含みます。

国公立大学			私立大学			国公・私立 [医・歯・薬]				
2022	2023	計	2022	2023	計	2022	2023	計		
・東京工業大学	1名	1名	2名	・慶應大学	4名	4名	・弘前大学(医学部)	1名	1名	
・東北大学	1名	1名	・早稲田大学	4名	2名	6名	・岩手医科大学(医学部)	1名	1名	
・大阪大学	2名	2名	・上智大学	6名	6名	・帝京大学(医学部)	1名	1名	2名	
・筑波大学	1名	1名	2名	・東京理科大学	7名	3名	10名	・福岡大学(医学部)	2名	2名
・東京都立大学	2名	2名	・明治大学	2名	6名	8名	・福島県立医科大学(医学部)	1名	1名	
・東京農工大学	1名	1名	・青山学院大学	5名	2名	7名	・聖マリアンナ医科大学(医学部)	1名	1名	
・静岡大学	2名	2名	・立教大学	1名	5名	6名	・国際医療福祉大学(医学部)	1名	1名	
・信州大学	1名	2名	3名	・中央大学	2名	5名	7名	・杏林大学(医学部)	1名	1名
・秋田大学	1名	1名	・法政大学	4名	5名	9名	・東邦大学(医学部)	1名	1名	
・静岡県立大学	1名	1名	・同志社大学	1名	1名	・関西医科大学(医学部)	1名	1名		
・水産大学校	1名	1名	・関西大学	8名	8名	・東海大学(医学部)	1名	1名		
・防衛大学校	1名	1名	2名	3名	3名	・東京医科大学(医学部)	2名	2名		
・富山大学	1名	1名	・関西学院大学	3名	3名	・愛知医科大学(医学部)	1名	1名		
・愛知県立大学	1名	1名	・立命館大学	9名	7名	16名	・川崎医科大学(医学部)	1名	1名	
・名古屋市立大学	1名	1名	・近畿大学	8名	8名					

主な指定校推薦校

上智大学(理工)	APU(国際経営、アジア太平洋)	日本大学(国際関係、文理)	【医学部】	【薬学部】
立教大学(経済)	関西学院大学(理工)	工学院大学(先進工、工、建築、情報)	立命館大学/北里大学/聖マリアンナ医科大学	立命館大学/東京薬科大学
東京理科大学(理、理工)	成蹊大学(法、経済、理工)	玉川大学(文、経営、工学)	【歯学部】	愛知学院大学/横浜薬科大学 など
立命館大学(経済)	明治学院大学(文、法、社会)	名古屋外国語大学(外、世界教養、現代国際) など	東京歯科大学/日本歯科大学/日本大学松戸歯科 など	

2022年度卒業生の 受験体験記



筑波大学 総合学群
永田 大智

忍耐力と応用力で難関を突破

自分は静岡聖光学院に通って特に忍耐力と応用力が成長しました。部活は山岳部で、山を登っている途中で今すぐ下山したいと思うことは何度もあり、学園祭や体育祭では同じグループで問題が起きたり、上手くいかないことばかりでした。しかし、最後まで諦めないことで登頂や学園祭を成功させることが出来ました。勉強面では基礎や公式を重点的に何度も復習することで難問に当たっても困惑しなくなり、何を使うのかすぐに分かるような応用力を身につけました。これらの成長に加えて高1で行う1年間を通じた個人研究では興味のある分野の研究をすることができ、その研究で自分は量子力学とは何か、量子コンピュータについて研究しました。今まではデバイスの性能で解決することができなかった配達の最適化や、どうやって効率よく人を運ぶかの問題を解決できるように、大学では理工学を主に頑張って量子力学を学んでいきたいです。

卒業生からのメッセージ

静岡聖光学院のホームページでは、卒業生からのメッセージを掲載しています。自身が授かっている持ち味すなわち「地の塩」に気づき、どのようなかたちで「世の光」となって世界に貢献していくかを見つけるきっかけや素地が、静岡聖光学院での日々にあったことが先輩たちのメッセージからはうかがえます。ここではメッセージの内容を2行に凝縮して紹介します。ぜひホームページもあわせてご覧ください。



メッセージページはこちらのQRコードからアクセス!

「まあ、やってみようよ」 自由なチャレンジを応援する風土

12期 / 鈴木 義幸さん [株式会社コーチ・エイ 取締役社長]

PROFILE

企業経営者並びに管理者向け専門のコーチング会社を経営。1997年に起業、現在160人の社員を擁し、日本を含む世界6か国で事業を営む。在学中はラグビー部に所属、キャプテンを務めた。慶應義塾大学文学部卒/ミドルテネシー州立大学大学院臨床心理学専攻、修士課程修了。

「実験してみない？」 “苦手”と“好き”がつながるきっかけ

1期 / 川島 良彰さん [株式会社ミカフェート 取締役社長]

PROFILE

1975年エル・サルバドル国立コーヒー研究所留学。1981年UCC上島珈琲(株)入社後、ジャマイカ、ハワイ、スマトラで農園開発。マダガスカル島で絶滅危惧種の保護/保全、レユニオン島の絶滅種の発見とコーヒー産業復活に携わる。2008年独立し(株)ミカフェートを設立し代表取締役社長に就任。日本サステイナブルコーヒー協会理事長。JAL日本航空コーヒーディレクター。東京大学コーヒーサロン共同座長。JETROコーヒーアドバイザー。

自由とアカデミアの学び舎 人は「学ぶ」とこれほど幸せになれるのか!

21期 / 栗田 光樹夫さん [京都大学 宇宙物理学教室 准教授]

PROFILE

卒業後、名古屋大学に進学。現在、京都大学理学研究科 宇宙物理学教室准教授。望遠鏡などの観測装置の開発を行なっている。京大岡山3.8m新技術望遠鏡計画メンバー(機械/構造プロジェクトマネージャー)。

自分の言葉、自分の感覚で 理解できないと我慢できなかった

7期 / 坂本 瑞樹さん [筑波大学 数理工学系 教授]

PROFILE

名古屋大学理学部に進学、大学院から現在に至るまで名古屋大学プラズマ研究所、文部省核融合科学研究所、九州大学応用力学研究所、筑波大学プラズマ研究センターと研究する場所を変えながらプラズマ核融合研究に携わっている。現在、筑波大学数理工学系(プラズマ研究センター)教授。

自分が何をおもしろがる人間なのか 知的探訪にうってつけの場

11期 / 阿部 公彦さん [東京大学大学院 人文社会系研究科 教授]

PROFILE

1998年小説「荒野に行く」で早稲田大学文学部新人賞受賞。2013年「文学を(凝視する)」でサントリー学芸賞受賞。東京大学文学部卒業(英語英米文学専修課程)。1992年東京大学大学院人文科学研究科英語英米文学専攻修士課程修了。1997年ケンブリッジ大学大学院英語英米文学専攻博士課程修了。現在は東京大学大学院人文社会系研究科・文学部で英米文学、日本文学の詩や小説を教える。

Man for others

「地の塩 世の光」たれ

— SAL TERRAE LUX MUNDI —

マタイ福音書に書かれる

「あなたたちは、地の塩である。(中略) あなたたちは、世の光である。」

というイエスの言葉は、本校の教育目標として、

校章や校歌に織り込まれ、数多くの卒業生の心の灯となって、

市井で豊かな実を結び、風の中に新たな種をまいています。

今につながれ 未来に続く 創立者の思い



創立者 ラ・ムネ神父
Fr. La Mennais

創立者のラ・ムネ神父は1780年フランスのブルターニュ地方で生まれ、フランス革命後の混乱期に、自分の生まれたブルターニュ地方で道端でしか勉強できない哀れな子どもたちの姿に心を痛め、キリスト教の教えに従って青少年のための教育を始めました。やがて、教育という仕事に専念する修道士会と修道女会を設立し、その後、教育修道士たちは、ラ・ムネ神父の精神を受け継ぎ、フランスばかりでなく、イギリス、カナダ、アメリカ、アフリカ、アジア、日本など、多くの国々に学校を設立し、カトリック的世界観ののち、2世紀以上にわたり、数多くの青少年を教育してきました。



初代校長 ピエール・ロバート
Br. Pierre Robert

2019年に創立50周年を迎えた静岡聖光学院は、英国のパブリックスクールを模した生徒寮を持つアカデミックな男子ミッションスクールとして、1969年カナダ出身のキリスト教教育修士会修道士ピエール・ロバート校長とレイモンド・マーテル副校長を含め、15名の教職員で開校しました。ピエール・ロバート先生は、2005年に亡くなられるまでの36年にわたり、静岡の地で世界に羽ばたくジェントルマン教育に情熱を傾けられました。



キリスト教教育修士会
Brothers of Christian Instruction

静岡聖光学院の母体は、ジャン＝マリー・ロベール・ド・ラ・ムネ神父とガブリエル・デー神父によって1819年フランスで創立されたキリスト教教育修士会です。日本では本校のほか、横浜の聖光学院中学校・高等学校とさゆり幼稚園、東京のセント・メリーズ・インターナショナル・スクール、その他世界16カ国で118校を運営しています。現在は本部をローマに置き、約1300名の教育修道士が活動しています。

豊かな人間性を育むよりどころとなる キリスト教教育



聖トマス・モア卿と
学内チャペル「オラトワール」

本校には「オラトワール(小さな礼拝堂)」というチャペルがあります。このチャペルでは、英国の詩人、哲学者、政治家として、また著作「ユートピア」でも有名な聖トマス・モア卿が守護聖人として生徒たちの魂の成長を見守っています。お御堂内には、英国の教会から贈られた聖トマス・モア卿の聖遺物が安置されています。

キリスト教教育

中学1年入学時には全新生徒に対して新約聖書が贈呈され、希望する生徒には聖書研究会で自主的に学ぶ機会があります。また、寮で生活する生徒たちのために月1回の校内ミサがあり、クリスマスには全校生徒でキリストの生誕を祝うミサやイベント・ボランティア活動を行っています。世界の歴史や文化、先人達の生き方や考え方を知り、自分の心で咀嚼して、自分なりの倫理観や人生哲学を考える機会が本校には数多くあります。

地の塩 世の光 -SAL TERRAE LUX MUNDI-

マタイ福音書5章13-16節には「あなたたちは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。(中略) あなたたちは世の光である。(中略) あなたたちの光を人々の前に輝かしなさい」と書かれています。「地の塩」とは関わる全ての人の人生に一味加える存在、「世の光」とは自分の存在を燃やし、他者を活かす存在であり、本校生徒のあるべき姿が示されています。

授業科目：キリスト教倫理

本校の目標とする「地の塩 世の光」となる青年を育成するために、中学3年間をかけて社会倫理の教科書や聖書に書かれているイエスの語った例え話や人々の生き方を通して、人間の道・本質・使命・道徳を学びます。また、高校では古代ギリシャ哲学からイスラム教、古代インド思想、日本の神道、仏教、儒教などの洋の東西を問わずさまざまな哲学思想を学び、「自分はどのように社会・世界と関わり、よりよく豊かな人生を送るか」を考え、人生の岐路に立った時に方角を指し示すゆるぎのない羅針盤を手に入れます。



CLUB ACTIVITIES - 部活動・同好会 -

部活動をはじめとする課外活動や年間行事は、日々の学習と切り離されたものでは決してありません。学校生活のすべてが途切れることなくシームレスに関連した教育の機会となつて、相互に影響をもちあひながら、生徒一人ひとりの自主性を育み、積極性やリーダーシップ、創造性、表現力などが培われていきます。小高い丘に広がる学校の敷地には、全面人工芝グラウンドの「R・マーテルフィールド」をはじめ、2つの体育館や自然科学の観察などを行う庭園と、課外活動に活気を与える環境も整っています。



トリニティアリーナ (冷暖房完備)



R・マーテルフィールド

部活動		同好会・ゼミ活動		委員会活動	
ラグビー部	美術部	聖書研究会	鉄道模型	クラス委員会	放送委員会
サッカー部	人文学部	聖光農園	文学研究	宗教活動委員会	保健委員会
剣道部	ミニ四駆部	メディア	クイズ研究	静聖委員会	環境委員会
バスケットボール部	自然科学部	学校横断型 プログラミングゼミ 「School X」	映像・音楽制作	SCL委員会	聖光祭委員会
硬式テニス部	ドローン班			ICT委員会	国際交流委員会
吹奏楽部	ボードゲーム班 プログラミング班			体育祭委員会	

※2022年度の活動実績および2023年度以降の予定を含みます。



bio-lithotope (生命と岩石の庭園)



部活動サミット



2018年より本校有志生徒が主催者として、全国の学校部活動で行われている長時間・高頻度の過酷な練習状況を改善するため、生徒にとっての最適な部活動環境とは何かを考えるサミットを開催しています。開催費用にかかる費用も生徒がクラウドファンディングを活用して行うなど、さまざまな創造工夫をこらし、その革新的で意義ある活動にはスポーツ庁鈴木大地長官も視察に来校し、社会に対する影響を与えています。

SCHOOL EVENTS

年間行事 ▾

- 4 入学式 / 始業式
防災訓練
中1 LGキャンブ
- 5 高1 キャリアキャンブ(2泊3日)
静岡ホビーショースタッフ参加
体育祭 / 健康診断
吹奏楽部定期演奏会
- 6 定期試験
高2 研修旅行
- 7 中3 英語プログラム
夏期講習(前期)
- 8 夏休み
夏期講習(後期)
SGDC国際未来共創サミット
- 9 定期試験
- 10 聖光祭
中2 LGキャンブ
中1 英語プログラム
- 11 自然科学賞発表会
写生大会
- 12 定期試験
クリスマス礼拝 / 集い
全校ボランティア活動
中1 英語劇ワークショップ
中2 英語プログラム
- 1 冬休み
中学入学試験
高校卒業式 / 記念ミサ
- 2 中3 スキー研修
- 3 定期試験
中3 卒業記念ミサ
修了式



※2023年度予定

DORMITORY LIFE

静岡聖光学院の寮生活

調和することを学び 仲間となり家族となる

静岡聖光学院は生徒寮のある学校です。寮生同士の生活の中には、自宅で過ごす時には経験できない不便さ、不自由さ、我慢しなければならないことが数多くあります。けれど、学年を追うごとに協力し、感謝し、気遣いするという周囲との調和の取り方を学びます。寮生活の中で生徒は人生における仲間との絆を感じ、仲間はさらに一生続く家族のような存在になっていきます。



ル・セール寮とボセジュール寮



ボセジュール寮(中学寮)

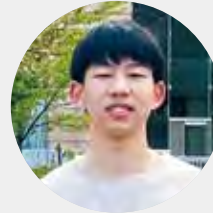


ル・セール寮(高校寮)

学校敷地内に2つの生徒寮が併設されています。寮生活では、学習やイベントのほか生徒自ら清掃を行うなど、自立して快適に生活することの大切さも学びます。また、世界各国からの留学生も受け入れ、日常的に英語を使うグローバルな環境づくりもめざしています。

卒業生の声

かけがえない出会いが成長へ



帝京大学 医学部 医学科
小林 健
現大学1年

私が寮に入ったきっかけは、パンフレットを見て楽しそうだと感じたことです。寮に入ると先生や先輩が歓迎してくださりすぐに慣れました。

寮生活は友達と遊んだりイベントがあったり楽しいことが沢山ありました。また寮での生活は楽しいだけでなく生活を通して掃除や洗濯や早寝早起きが当たり前のようにできるようになり一人暮らしでも役に立っています。

私は高3の5月から医学部を志望しました。かなり志望時期も遅かったですが、寮の先生は応援してくれ、精神的なサポートを受けてとても助かりました。さまざまな人々のサポートにより帝京大学医学部に現役で合格することができました。

将来医師として社会に出る時、寮で培ったコミュニケーション能力や自制心は必ず役に立つと思います。寮生活を通して過ごした聖光の6年間で多くの尊敬する先生方やかけがえない友人に出会い、自分自身が勉強面だけでなく人として大きく成長できました。もし人生をやり直しても聖光に入りたいです。

出身地情報(通学生・寮生)

※2023年3月現在



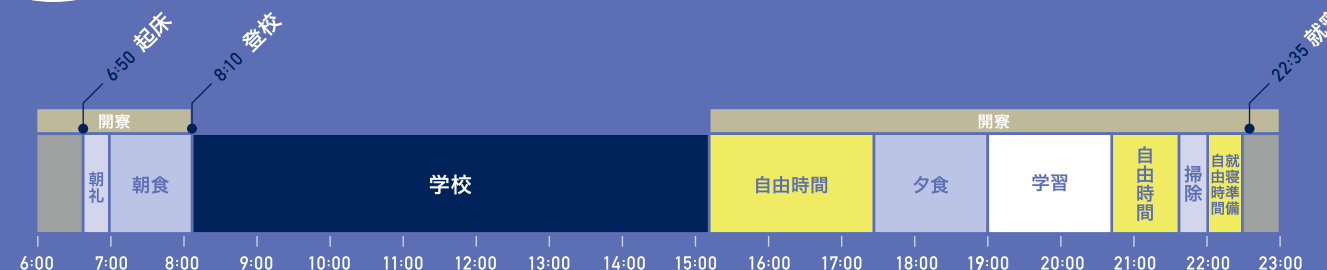
合計 495 人

中部	269人(静岡市・藤枝市・焼津市・島田市)
東部	88人(富士市・富士宮市・三島市・伊豆地区・他)
西部	22人(浜松市・磐田市)

寮生は原則週末に帰省しますが、勉強・部活など希望者は寮に残ることもできます。



充実した毎日が、ジェントルマンを育てます。

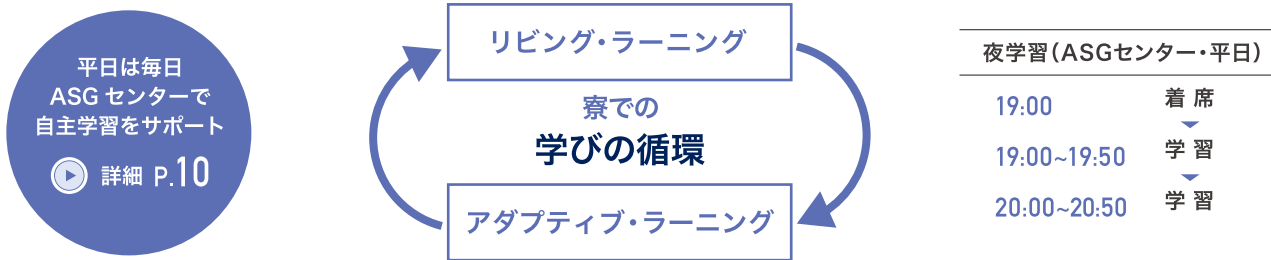


寮での学習と活動

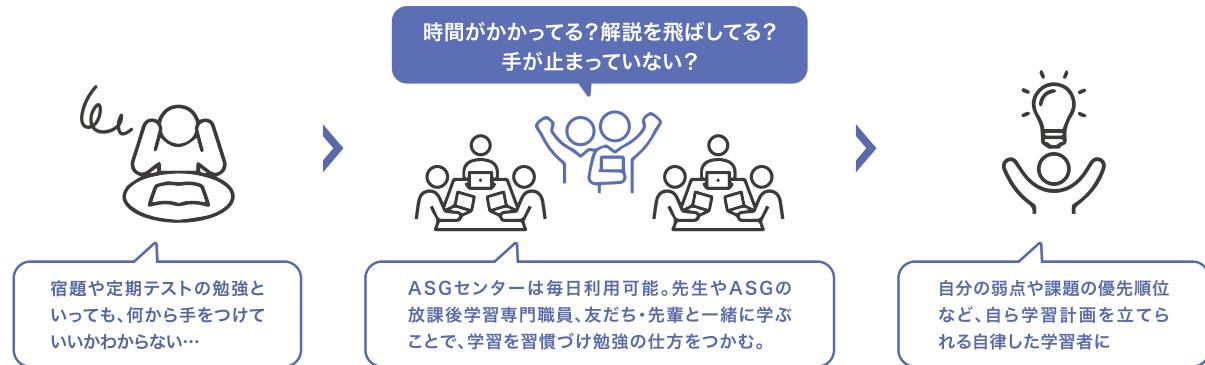
静岡聖光学院の寮は、単なる居住空間ではなく共に学ぶ「教育寮」です。

「毎日」「一緒に」が生徒を学びに向かわせる

寮では毎日行う集団学習やASGセンターで「人と共に学ぶ」リビング・ラーニングの環境と、個々の能力や進度に合わせたアダプティブ・ラーニングのシステムを循環させながら学習習慣を身につけます。学校から先生が複数名毎日来寮し、夜の学習時間のサポートに当たるので、分からないところを1対1で指導を受けることもできます。教科学習以外にも指導を受けて英語ディベート大会へ出場したり、学校が管理する農園のお手伝いに参加するなど、人と共に学ぶことが勉強への前向きな姿勢を培うだけでなく、課外活動へと向かうモチベーション喚起にもつながっています。



「共に学ぶ」が「一人で学べる」を可能に



SHIZUOKA SEIKO DORMITORY

寮でのイベント

EVENTS

寮では晩礼と呼ばれる家族会議を頻繁に行います。これは学年や全体でも行い、寮生同士の意思疎通を図る大事な集まりです。学年で話し合い、スポーツ大会などのイベントを定期的で開催しています。また1年間で新入生歓迎会や夏祭り、クリスマス会、卒業式など大きなイベントも生徒主体で行っています。

卒業生保護者の声



自立への一歩を踏み出す 背中を見送る

息子は小学校4年生の時、静岡聖光学院のパンフレットの寮生活の案内をじっと見ていました。本人はまだ「寮」というものを知りませんでしたが、「お父さん、この学校は、泊まれるの?」と聞いてきたので、寮について説明したところ、「僕、この学校に行きたい」と言い出しました。小学校では毎年7月、校舎に1泊するという学校行事があり、とても楽しかったこととも関係しているようでした。

息子は要領よく動けず、何事にも慣れるのに時間がかかる性格だったので、入学後の学校生活、寮生活がちゃんと出来ているか、心配でした。初めて帰省し、数日我が家で過ごしました。私は寮生活が始まった週よりも、最初の帰省の終わりが最も寂しく感じ、息子を東京駅の新幹線の改札口まで見送りに行きました。息子は改札口の前で、「じゃあ」と言って軽く手を上げ、そのまま改札に入り、一度も振り返らず雑踏に消えて行きました。親の気持ちとは違い、本人はもう前を向くことしか考えていなかったと思います。寮生活によって、思ったよりも早く自立への一歩を踏み出しました。

2022年度卒業生 保護者の方より

寮の施設

全室冷暖房完備



居室
2人または4人の部屋で掃除や整理整頓など、協力しあいながら生活しています。



食堂
中学1年生から高校3年生までが、ここでいっしょに朝晩の食事をとっています。



プレイルーム
集会、自主学習、イベントなどで、生徒や教員が活動するスペースです。



閲覧室
読書や映画鑑賞、ボードゲーム等、仲間と落ち着いて時間を過ごすスペースです。



TV室
学年問わず、寮内の生徒が集ってテレビや映画を鑑賞する空間です。



卓球場
中学寮で人気の卓球スペース。自然と多くの仲間が集まる場所です。



事務室
学校で言うところの職員室。生徒と教員が弟と兄(父)のように和気あいあいと過ごしています。



面談室
生徒と寮教員が、生活や学習、日頃の悩みなどを気軽に相談できる場です。

地の塩 世の光たれ

デジタル映像と情報が優先される現代社会においては、人々の関心を集め、喝采を浴びることの中にすべてがあると考えてしまいがちです。ともすると情報社会の中で評価されるものだけが、存在するものすべてだと思っている人すらいるかもしれません。これが価値あるもの、美しいもの、真実なものだと一方的に伝えられ、人々はそれを喝采をもって迎えます。喝采されるものが真であり、美であり、善であるという錯覚も生じます。若者は性急です。インスタントな文化や思想は、そのまま性急な若者に受け入れられます。若者は性急なるがゆえに脆弱です。



静岡聖光学院
中学校・高等学校

校長
工藤 誠一

学校は時代を超えて生きる力を学ぶ場です。

キリスト教教育修士会によってこの小鹿の地に創立されて以来、私たち静岡聖光学院は男子中等教育を担う学び舎としての歩みを一貫して続けてきました。カトリック的世界観に基づく強靱な意志を持った、時代のリーダーたる若者を育成していくことは重要な教育目標です。

創立以来の校訓は「地の塩 世の光たれ」です。

塩は、味わいを添え、腐敗を防ぎ、汚れを清めるなくてはならない存在です。光は、闇にあって指針を示す道しるべです。その光を灯す人を口ウソクにたとえるならば、それは自分を削り、他者を助ける存在であるのです。これを仏教では「忘己利他」と言います。自分のことを忘れ、他の人々のために尽くせということです。宗教の違いがあってもめざす目標には共通性があります。

現状の世界では紛争、分裂、闇、憎しみが多くあります。傷つき、助けを求める人々がいます。この小鹿の丘ではぐくまれる「地の塩・世の光」である若者が期待されているのです。

その期待に応えることが静岡聖光学院の教育的使命です。

沿革

1968年11月	静岡聖光学院中学校設置認可	2018年8月	創立50周年記念創造環境整備
1972年3月	静岡聖光学院高等学校設置認可	2018年8月	全教室冷暖房設備整備
1996年12月	チャペル 聖トマス・モア オラトワール完成	2020年2月	デジタル工房BIGRION-Garage整備
2003年11月	校舎耐震工事了	2020年3月	体育館 トリニティアリーナ冷暖房設備整備
2015年3月	人工芝テニスコート整備	2020年9月	双方向ハイブリッド授業設備整備 (未来の教室プロジェクト)
2017年3月	人工芝グラウンド完成	2022年11月	静岡大学と中高大連携協定を締結
2017年3月	全教室ICT環境完備		

姉妹校

- 聖光学院中学校高等学校(横浜)
- セント・メリーズ・インターナショナル・スクール(東京)
- さゆり幼稚園(横浜)
- ジョン・ポール・カレッジ(オーストラリア)
- パンダン・ベイ・インスティテュート(フィリピン)

教育提携校

- マレー・カレッジ(マレーシア)
- バジラウッド・カレッジ(タイ)
- シラバオ・スクール(タイ)
- マン・チパスン(インドネシア)
- イートン・カレッジ(イギリス)
- ハロウ・スクール(イギリス)

2024年度入試

静岡・横浜会場		■ 帰国生入試	
2023年11月26日[日]		試験科目は英語1科目もしくは国語・算数の2科目からの選択です。またともに面接を実施します。面接について、英語1科目試験を選択した場合は英語と日本語、国語・算数2科目試験を選択した場合は日本語の面接となります。異文化の中で培われた、他文化・他者を理解する力。また、相手の意見を理解した上での建設的な発言ができる力を期待しています。	
帰国生入試			
静岡会場		東京会場	
2024年1月7日[日]	2024年1月8日[月]	2024年1月21日[日]	2024年1月8日[月]
午前 一般2科目/4科目	午前 一科選択(国・算・英) 特待生入試	午前 一般2科目(II期)	午前 一般2科目/4科目 特待生入試
午後 21世紀型入試	午後 BIGRION入試	新入生ガイダンス 2024年2月10日[土]	

■ 21世紀型入試

本校への強い志望を持ち、自分の意見を作り、それを他者と共有できる受験生を求めています。入試は志望理由書・個人ワーク(問題に対して自分の意見をまとめるなど)、協働ワーク(グループで課題解決を行う)で構成されています。

■ 特待生入試

2科目型の入試で、一般入試に比べ、難易度が高めとなっています。本校の特待生入試においては、優秀な成績で合格した生徒を特待生として、入学金、毎月の授業料を免除致します。

■ 一科選択入試

算数・国語・英語の中から一科目を選択して受験してもらう入試です。知識・解法を組み合わせで解く問題や、自分の考えを表現する問題など、レベルの高い問題が出題されます。得意な科目がある生徒はぜひ挑戦してください。

■ BIGRION入試

社会や世界に対し幅広く興味を持ち、創造的な独自のユニークな視点をもって、世界を変える働きかけが出来る「論理性」「創造性」「表現力」を問う入試です。事前にプログラミング作品を提出し試験会場場でプレゼン面接を行います。